

## サステナビリティとは

「サステナビリティ」とは「現在生きる地球上のすべての人々が幸せな生活を送るに加えて、将来世代にとってもより良い地球と生活環境を確保する」という考え方で、「持続可能性」と訳されます。

このレポートでは、積水ハウスが「住まい」と企業活動を通じてどう持続可能な（サステナブル）社会に向かって取り組んでいるのか、その考え方と活動を紹介しています。本書を通じて一人でも多くの方々とコミュニケーションを図り、皆様とともに、持続可能な社会づくりを進めていきたいと考えています。

### 編集方針

本報告書は、冊子版とWEB版で構成し、持続可能な社会の実現に向けた積水ハウスグループの取り組みをご理解いただくとともに、取り組み内容のさらなる向上をめざして読者の方々とコミュニケーションを図ることを目的として作成しています。各取り組みの詳細情報はWEBで開示しています。また、巻末にアンケートを添付していますので、当社へのご意見・ご感想をお寄せください。

作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン（2003年度版）」とGRI(Global Reporting Initiative)の「2002年版持続可能性報告のガイドライン」を参考にしています。



Web <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2006/>

### 「サステナビリティレポート2006」での主な改善点

- 当社の活動において持続可能な社会に向かって大きな影響を与える取り組みをハイライトとトピックスで詳しく紹介し、内容を充実させています。
- ハイライトに掲載している取り組みについては、「環境価値」「経済価値」「社会価値」「住まい手価値」の4つの価値と13の指針で、評価するよう試みています。
- 一般の方々にも参加していただく公開シンポジウム形式のステークホルダーミーティングを開催し、社外専門家との意見交換の内容を掲載しています。
- 社会性に関する情報の開示を充実させ、個々の取り組みやデータの詳細情報はWEBに掲載しています。
- 国際NGOナチュラル・ステップ・インターナショナルにより、AA1000保証基準の視点を入れた情報開示プロセスに対する検証を受けました。

## 対象範囲

### 事業所の対象範囲

本報告書における事業所の対象範囲は、積水ハウス株式会社と当社のCSR・環境経営上重要な連結子会社である積和不動産(株)各社(7社)、(株)ケイ・アール・エム、積水ハウスリフォーム(株)、積和建設(株)各社(61社)、ランドテック積和(株)各社(2社)、グリーンテクノ積和(株)各社(4社)、積水ハウス梅田オペレーション(株)を含めて78社とします。

(積水ハウスグループの概要は36ページをご覧ください)

### 事業内容の対象範囲

当社グループの事業は工業化住宅請負事業(戸建・賃貸住宅)、不動産販売事業(分譲戸建・マンション・土地)、不動産賃貸事業、その他事業(エグゼクティブ・リフォーム等)であり、これらについて報告しています。

### 対象期間

2005年度(2005年2月1日~2006年1月31日)

### 次回発行予定

次回のサステナビリティレポートの発行予定は2007年4月頃です。

### サステナビリティレポートに関するお問い合わせ先

積水ハウス株式会社

環境推進部 TEL. 06-6440-3374

コーポレート・コミュニケーション部

CSR室 TEL. 06-6440-3440

メールフォーム

<http://www.sekisuihouse.co.jp/mail/form.html>